

相談例 1

●部局のルールが分からない！！

これまでの専攻と違う研究科に着任して、細かな事務作業や、教員間でのやり取りにある暗黙のルールが分かりません。頼まれる仕事を全て引き受けていたらパンクしそう！周りの人の仕事のバランスやこなし方を知りたい。

相談例 2

●そろそろ子どものことも考えたい・・・

やっとパーマネントの身分になって、妊娠や出産のことも考えられるようになったけど、周りには男性教員ばかり・・・育児に熱心な先生もいるらしいけど、誰なのかも分かりません。部局内に妊娠や出産子育ての相談ができる先生はいるかしら？

相談例 3

●これからのキャリアについて

とにかくPIになることを目標としていたけれど、ここまできて、実際、これからどのような目標をもてば良いのか。目指したいと思うロールモデルもいなかったのだから、あらためて考えると将来像がボンヤリしている。素敵な出会いがあるといいな。

相談内容が定まっていなくても構いません。「ほかの先生の話も聞いてみたいな」と思ったら、ご連絡ください。すてきな出会いが見つかるようメンター教員をマッチングいたします。

※ 相談内容は、メンター教員とメンティ教員だけで共有されます。お互いでプライバシーを守ることが決められております。

Female faculty Mentor Support

女性教員 フォローアップメンターシステム



—お問合せ—

男女共同参画室事務局

diversity-prom.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

<https://www.u-tokyo.ac.jp/kyodo-sankaku/ja/activities/mentor-support.html>

システムの流れ

Step1 申し込み

女性教員フォローアップ・メンターシステム利用申請書を男女共同参画室事務局宛てメールにて送付してください。

Step2 マッチング

申請者(メンティ教員)の要望(※)に応じて、男女共同参画室がメンター教員を選定します。(※性別、研究科等。特定の教員を希望することも可)

Step3 初回顔合わせ

選定されたメンター教員がメンティ教員にメール・電話等で連絡し、初回の顔合わせを行います。

本学に新たに採用された女性教員のために、ライフイベントと教育・研究の両立や、キャリア形成などについて、先輩教員に相談できる機会を提供いたします。

メンティ教員

原則として着任後3年以内の女性教員としますが、これ以外の教員から申し込みがあった場合も対象とします。

メンター教員

男女共同参画室員または室員の選出した教員。

※ 制度化している部分はマッチングまでとなりますので、継続及び頻度など、その後のメンター教員とメンティの関係に制約はなく、柔軟に交流いただけます。